

平成23年3月23日

全日本私立幼稚園連合会加盟園
設置者・園長 様

全日本私立幼稚園連合会
会長 香川 敬

東北地方太平洋沖地震について

3月11日午後2時46分ごろ、観測史上最大のマグニチュード9.0を記録する東北地方太平洋沖地震が発生。停電や火災、津波などの被害が拡大、未曾有の大災害をもたらしています。あれから12日目をむかえる今も、愛する人や仲間を捜し続ける方たちがいらっしゃいます。

「青森県・八戸市第二魚市場近辺」では大津波で壊滅状態となりましたが、16日から、壊滅状況下にあるにもかかわらず、魚市場では早朝より「魚の競り（せり）」が始まり、市場経済が再スタートされました。

また、今回の地震発生から4時間後には、被災国・日本に対する全ての援助体制が準備できたとの通達が、オバマ大統領（アメリカ合衆国）からルース大使（駐日大使館米国大使館）に直接に連絡されてきたそうです。

世界中の国々、世界中の人々が物心両面から支援をしてくれています。

東北地方太平洋沖地震で被害を受けた福島第一原発での事故発生については、我が身を呈して事故の拡大を防ぎ、復旧作業に立ち向かっておられる方々がいらっしゃいます。

私たちは改めて生命の尊厳に思いをはせ、誠に遺憾ながらお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた方々に対し、衷心よりお見舞いを申し上げます。

併せて、一日も早い被災地の復興と被災者の支援に向けて、私ども全日私幼連関係者一同、一丸となって取り組んでいく覚悟です。

被災地に対して直接の支援実施が困難な現況において、今後尚一層の情報収集と義捐金のお願いを積極的に展開するとともに、国及び関係方面に対して①園児・保護者への支援 ②教職員の救済 ③私立幼稚園の復興 のための折衝を重ねており、直接の窓口を担っていきたく存じます。

私たちの力で助け合いの輪を拡げ、共に結束して頑張りましょう。